

Sow the Seeds of Love

慈愛の種を
播きましょう

2002-2003年度 国際ロータリーテーマ

RIテーマ

Weekly Report



クラブ会長テーマ

和楽、そして慈愛の種を播こう!

2003-6-4 第608回例会 NO.13-44 2003-6-11 発行

◎司会

SAA委員会 小泉 博



1. 根本会員の出席免除申請があり、承認。期限 6 月 30 日まで。
2. 特別事業の会計報告があり、承認。
3. 最終例会の計画案が出され、承認。親睦活動委員会での計画立案を命ず。

◎幹事報告

幹事 平野 行廣

- ・東京飛火野RCより例会変更のおしらせが来ています。
- ・多摩市福祉協議会「ふくしだより」と多摩青年会議所「腕白相撲」の報告を回覧します。

◎点鐘

会長 小坂 一郎

◎国歌斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 菊池 敏



◎会務報告

会長 小坂 一郎

- ・根本会員の奥様の御母堂、多摩RC直前会長富澤様のご逝去がありました。ご会葬になった会員の皆様ありがとうございました。また粕江RCの芟花様の御葬儀があり、弔電を打っておきました。以上御三方のご冥福を心よりお祈り申し上げます。
- ・杉山会員が今般勲二等藍綬褒章を叙勲されました。喜ばしいことで、お祝い申し上げます。
- ・第18回多摩プロアマチャリティゴルフが4月14日行われ、寄付した福祉施設の名簿と共にお礼状を頂きましたのでご報告申し上げます。
- ・理事会が5月28日に開催されました。

◎次年度会務報告

会長エレクト 大松 誠二

- ・例会後、第7回被選理事会を行います。
- ・1年後の国際大会（大阪）の案内が来ております。来年5月23～26日で、詳細は改めて報告。
- ・次年度の赤尾クラブ会報委員長より、次年度のスタートに際し次年度役員、理事、各委員長、地区委員に一言コメントを頂戴したいとのことです。締切は6月16日です。

【委員会報告】

◎出席報告

出席委員会 加藤喜三郎

- ・会員総数 44名
- ・出席義務者数 43名（出席免除者2名）
- ・出席者数 35名
- ・欠席者数 8名（事前MU1名）
- ・出席率 83.72%

- ・欠席者：赤尾 恭雄、藤原 正範、佐伯 和廣、杉山 英巳、高木 淳光、高野 範城、津守 弘範、由井 眞司

- ・補填MU：赤尾 恭雄 5/30 東京武蔵府中RC
由井 眞司 5/28 理事会

5/22 最終訂正出席率 79.07%

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042(372)6463 FAX 042(372)6491
E-mail tamagrc@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会 長】小坂一郎 【幹 事】平野行廣 【委員長】藤原正範 【副委員長】杉野志保子

【委 員】阿部華歌・赤尾恭雄・藤本吉文・小林正・関岡俊二・吉沢洋景・正岡正孝

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会 北村 幸彦

- 小坂 一郎 会長としてあと1ヶ月となりました。感謝申し上げます。残り1ヶ月よろしくお願ひします。
- 平野 行廣 菅井さん、イニシェーションスピーチ楽しみにしています。
- 阿部 華歌 6月1日よりフーレサロンをオープン致しました。足踏み全身美容（健康法）女性専科です。宜しくお願ひ致します。会からのお誕生日プレゼントありがとうございました。
- 大松 誠二 菅井さん、スピーチ楽しみにしています。
- 藤本 吉文 禁煙6日目に入りました。いつまで・・・
- 小田 泰機 青いタスキをかけて、初めて受付。多少貢献できた事。
- 小林 和夫 タンジョウビのプレゼントウレシカッタデス。トデモムカエルコトデキナイト思ッテマシタカラ。
- 加藤喜三郎 菅井さん、イニシェーションスピーチ楽しみにしています。
- 北村 幸彦 今年度最後の卓話者を求めています。ご協力お願ひします。

本日の合計¥13,000（累計¥1,012,067）

◎その他の報告

1. 根本会員より。

5月28日、妻の母親が96歳で天寿を全う致しました。その折り香典、花輪のお手配を頂き心より御礼を申し上げます。

2. ゴルフ同好会（加藤会員）より。

年度最後のスクラッチ会を行いますので、どうぞ御参加下さい。

◇日時：6月25日（水）

◇場所：東京国際カントリー倶楽部

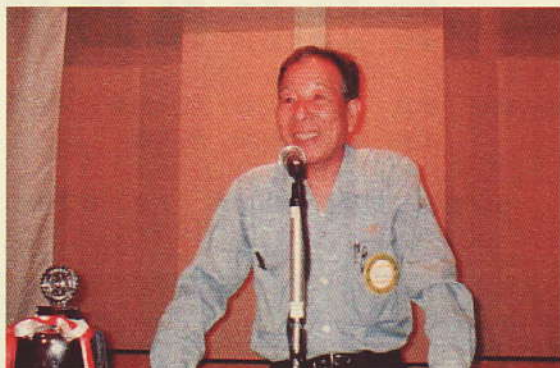
◎「月始めの話」 会長 小坂 一郎

オフレコと言うことで、内容は割愛。出席して聞いた人だけ得をした。

「乞食と坊さん」の話を引き合いに、感謝の心を説く。

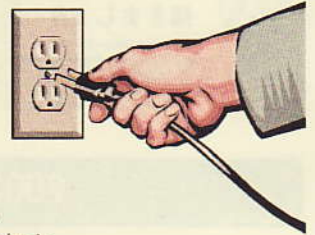
◎卓話「イニシェーション・スピーチ」

スガイ電気（株）代表取締役 菅井 信夫



昭和15年6月3日、仙台市諏訪郡山で生まれ、学生期を仙台で送る。数学、理学系が得意で電気業界へ就職する。連帯保証人として、借金を背負うはめになるも、昭和54年5月有限会社「スガイ電気」を興し、その後株式会社となり借金も完済した。信用の「スガイ電気」が自慢です。

皆さんコンセントの形状をご存じでしょうか。差し込みの穴の形が左右違います。右が短くて「+」で、長い左は「-」です。使用上はどちらでも



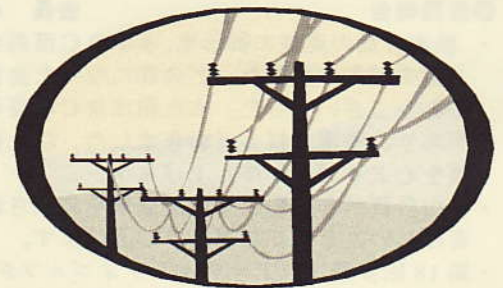
良いのですが、我々生の電気を扱う側は、約束事として極性を厳密にします。「-」は地中にアースしているので良いのですが、「+」は触ると感電します。お風呂場には決してコンセントは有りません。法律で禁止されています。裸で水を浴び、電気を通すと絶縁抵抗「0」で感電死するからです。また風呂場の電灯も極性が決められていて、ソケットの外側のねじ込みが「-」で、中心のデベソが「+」であります。そしてスイッチのOFFは「+」を切ることになっています。これをもし「-」で切ると、確かに電灯は点きません。しかし「+」の電気は来ているで、濡れた足では通電し、感電します。

本気で電気を怖がるのは電気屋です。一般の人は怖いと言いながら、平気でタコ足配線はするし、テーブルタップを買って来てステーブルで固定する。これは被覆が切れるとアツと言う間に電気火災を起こす。電気は「+」と「-」がすべてです。どんなに複雑な配線でも「+」と「-」で決まるのです。

皆さん外へ出て見て下さい。並んでいる電柱の一番上が横並びの高圧線、次の縦並びの2本が動力線、三段目の横並び3本が電灯線であります。

まだ15分もありますか、なにを話すか・・・。そして、電気工業会の組合の話、孫達へのお年玉に小銭のつかみ取りの話で締めくくる。

最後に一言。「これからは、新入会員のスピーチは短時間にしてやってもらいたい。(笑)」とのことでした。



◎点鐘

会長 小坂 一郎

（今週の担当 吉沢 洋景）